

総理大臣杯争奪「第48回西日本実業柔道団体対抗大会」
対戦記録と戦評

男子第三部

新進気鋭の選手を揃えた新日本製鐵は尻上がりに調子を上げ決勝戦進出。一方のダイコロは、73kg級強化B指定の稲澤を擁し、今年入社的有力2新人を配した強力な布陣。初戦から他を圧倒する快進撃で堂々の決勝進出。

[第1回戦]

三菱重工神戸 2 - 1 ミズノ

(先鋒)	多鹿 宏哉	2段	○	小外刈		阪口 雄司	初段
(中堅)	阪本 剛志	2段		優勢勝	⊖	池田 知靖	3段
(大将)	掘上 喜寛	2段	○	大外刈		田中 健次	3段

日本生命 2 - 1 三井造船玉野

(先鋒)	塚本 憲之	2段		横四方固	○	小野 未咲	2段
(中堅)	室井 徹	3段	○	袖釣込腰		吉岡 秀晃	2段
(大将)	長岡 竜二	初段	⊖	優勢勝		池田 真仁	初段

東レ滋賀B 1 - 3 肥後銀行

(先鋒)	表 剛志	2段	⊖	優勢勝		堤 幸司	2段
(中堅)	島本 竜昌	2段		合せ技	○	杉山 大介	3段
(大将)	沼田 靖弘	初段		小外刈	○	野中 啓明	3段

国分自衛隊A 2 - 1 日本エス・エフ・ト

(先鋒)	相牟田 豊	3段	○	足搦		辻下 伸介	3段
(中堅)	相馬 大樹	3段		横四方固	○	中村 元紀	2段
(大将)	國分 貴弘	2段	⊖	優勢勝		松浦 靖浩	4段

ひらた整骨院クラブ A 3 - 0 関西健康科学専門学校 B

(先鋒)堀 和雄 4段 ○	袈裟固	吉田 真規 初段
(中堅)室 王貴 3段 ○	合せ技	大前 圭治 初段
(大将)佐無田 亮 3段 ○	横四方固	相原 耕太 2段

関西医療学園 B 0 - 2 新日本製鐵八幡 A

(先鋒)山脇 博則 2段	引分	池崎 巧 2段
(中堅)高倉 幸一郎 2段	合せ技 ○	中島 弘司 2段
(大将)和中 悠司 2段	大内刈 ○	岩崎 優弥 2段

同志社 WRJC 2 - 1 日柔整請求サービス

(先鋒)寺居 大志 3段 ⊖	優勢勝	西倉 央倫 4段
(中堅)大藪 勤 4段	背負投 ○	千木良 健 4段
(大将)横田 照和 3段 ⊖	優勢勝	木村 泰範 2段

別府自衛隊 0 - 3 錦秀会阪和病院

(先鋒)栄村 豪 3段	優勢勝 ⊖	前田 敦史 2段
(中堅)椎木 寛 3段	優勢勝 ⊖	横田 裕助 3段
(大将)松永 大孝 2段	払腰 ○	荒木 英志 3段

日本健康開発 B 1 - 2 クラレ岡山

(先鋒)西尾 明彦 2段	内股 ○	渡邊 竜一 2段
(中堅)大谷 剣護 2段 ⊖	優勢勝	矢部 雅和 初段
(大将)小林 広幸 4段	優勢勝 ⊖	渡邊 健太 初段

九州電力	1	-	2	道草道場
(先鋒) 高野 文昭 初段		肩車	○	飛田 浩靖 2段
(中堅) 前田 康二 4段	○	横四方固		村田 真治 2段
(大将) 沖田 竜一 3段		縦四方固	○	竹本 龍治 2段

ワイエスフード	2	-	1	天崎講武館
(先鋒) 望月 竜太 3段	○	小外刈		掛井 隆文 2段
(中堅) 堀本 祐介 2段	○	小内刈		岩田 浩樹 3段
(大将) 上原 慎吾 2段		優勢勝	⊖	濱田 啓介 初段

京都医健専門学校	2	-	1	三井造船玉野B
(先鋒) 伊藤 佑磨 2段	○	横四方固		渡邊 康雄 初段
(中堅) 渡辺 大祐 3段	○	背負投		岡本 賢門 初段
(大将) 石田 真常 2段		優勢勝	⊖	吉岡 里留 2段

ダイコロ	3	-	0	新日本製鐵八幡B
(先鋒) 吉蘭 勇太 3段	○	合せ技		大野 剛 2段
(中堅) 稲澤 真人 4段	○	腕挫十字固		柴原 誠 2段
(大将) 宮下 和也 3段	○	合せ技		古澤 克教 2段

日柔整請求サビ'入A	3	-	0	国分自衛隊C
(先鋒) 矢根 陽介 3段	○	横四方固		志水 昭平 2段
(中堅) 小田 剛 3段	○	内股		鳥丸 廣大 2段
(大将) 矢根 和紀 3段	⊖	優勢勝		古川 弘樹 2段

報徳誠之館

-

1

日本健康開発 A

(先鋒) 松村 正隆 4段

(中堅) 池田 征司 5段 ○

(大将) 三谷 和也 4段

優勢勝 ⊖

小外刈

引分

佐多 雅光 2段

黒江 祐也 2段

坂口 勝保 2段

高松刑務所

3

-

0

阪急電鉄

(先鋒) 森 友和 3段 ○

(中堅) 藤原 一人 3段 ○

(大将) 鎌田 博和 4段 ○

横四方固

大内刈

内股

山崎 真悟 2段

明石 正彦 2段

堀田 誠 4段

関西医療学園 A

3

-

0

安川電機

(先鋒) 御崎 正人 2段 ⊖

(中堅) 山本 武 3段 ○

(大将) 徳山 雅也 3段 ○

優勢勝

出足払

大外刈

花岡 亮 3段

江口 新太郎 初段

岡野 直樹 4段

関西電力 B

0

-

3

国分自衛隊 B

(先鋒) 中小路 将隆 2段

(中堅) 石井 昭 2段

(大将) 三宅 義宏 3段

小外掛 ○

十字絞 ○

合せ技 ○

原園 諒 2段

新村 祐太 2段

貞元 渉 2段

O J J A

1

-

2

関西健康科学専門学校 A

(先鋒) 長谷川靖一郎 5段

(中堅) 原口 徳嗣 初段 ○

(大将) 小林 尚樹 2段

横四方固 ○

内股

小外刈 ○

稲田 恵治 2段

野瀬 秀和 3段

宮野 努 2段

十全会回生病院 B 3 - 0 大阪ガス

(先鋒)	原 大輔	2 段	○	崩袈裟固	中山 幸久	2 段
(中堅)	吉田 岳文	3 段	○	すくい投	小山 啓上	2 段
(大将)	泉 雄喜	初段	○	不戦勝	礪 誠	初段

[第 2 回戦]

十全会回生病院 A 3 - 0 三菱重工神戸

(先鋒)	入江 武志	3 段	○	横四方固	多鹿 宏哉	2 段
(中堅)	鎮守 守	3 段	○	払腰	坂本 剛志	2 段
(大将)	山崎 茂樹	2 段	○	(返技)	掘上 喜寛	2 段

奈良少年刑務所 3 - 0 日本生命

(先鋒)	森本 良	2 段	○	上四方固	塚本 憲之	2 段
(中堅)	甲谷 勢一郎	3 段	○	払腰	室井 徹	3 段
(大将)	諸見里真経	3 段	○	上四方固	長岡 竜二	初段

関西電力 A 1 - 2 肥後銀行

(先鋒)	相見 明弘	2 段	○	大内刈	堤 幸司	2 段
(中堅)	前田 雅司	3 段		大内刈	○ 杉山 大介	3 段
(大将)	山根 正則	2 段		横四方固	○ 野中 啓明	3 段

国分自衛隊 A 3 - 0 ひらた整骨院ｸﾗﾌﾞ A

(先鋒)	相牟田 豊	3 段	⊖	優勢勝	堀 和雄	4 段
(中堅)	相馬 大樹	3 段)	⊖	優勢勝	室 王貴	3 段
(大将)	國分 貴弘	2 段	○	大内刈	佐無田 亮	3 段

滋賀刑務所	2	-	0	新日本製鐵八幡A
(先鋒) 田村 雅人 3段	○	小外刈		池崎 巧 2段
(中堅) 四宮 洋明 3段		引分		中島 弘司 2段
(大将) 生元 理貴 3段	○	小外刈		岩崎 優弥 2段

新日本製鐵	2	-	1	同志社WRJC
(先鋒) 小野 勇輝 2段		払腰	○	寺居 大志 3段
(中堅) 吉崎 晃 2段	○	袖釣込腰		大藪 勤 4段
(大将) 岩本 義志 2段	○	払腰		横田 照和 3段

関西健康科学 専門学校C	0	-	3	錦秀会阪和病院
(先鋒) 岡村 祐太 初段		払腰	○	前田 敦史 2段
(中堅) 阿津間卓也 2段		合せ技	○	横田 裕助 3段
(大将) 板橋 昌太郎 2段		優勢勝	⊖	荒木 英志 3段

クラレ岡山B	1	-	2	道草道場
(先鋒) 渡邊 竜一 2段		優勢勝	⊖	飛田 浩靖 2段
(中堅) 矢部 雅和 初段		優勢勝	⊖	村田 真治 2段
(大将) 渡邊 健太 初段	⊖	優勢勝		竹本 龍治 2段

クラレ岡山A	0	-	2	ワイエスフード
(先鋒) 白神 哲治 初段		優勢勝	⊖	望月 竜太 3段
(中堅) 伊勢 宏貴 2段		背負投	○	堀本 祐介 2段
(大将) 中嶋 正光 初段		引分		上原 慎吾 2段

ｼﾞｬﾊﾟﾝｼｬﾐﾈ-ﾌﾘｰｽ 0

- 2 京都医健専門学校

(先鋒)新井 洋平 4段
(中堅)小貝 大介 3段
(大将)吉弘 隆史

上四方固 ○ 伊藤 佑磨 2段
引分 渡辺 大祐 3段
優勢勝 ㊟ 松井 翔太 2段

東レ滋賀 A 0

- 3 ダイコロ

(先鋒)磯 恵司 3段
(中堅)田村 慎哉 2段
(大将)木藤 翼 2段

横四方固 ○ 吉園 勇太 3段
小外刈 ○ 稲澤 真人 4段
並十字絞 ○ 宮下 和也 3段

日柔整請求サｰﾋﾞｽ A

- 1 報徳誠之館

(先鋒)矢根 陽介 3段 ○
(中堅)小田 剛 3段
(大将)矢根 和紀 3段

大内刈 松村 正隆 4段
優勢勝 ㊟ 池田 征司 5段
引分 三谷 和也 4段

ひらた整骨院ｸﾗﾌﾞ B 2

- 1 高松刑務所

(先鋒)萩原 弘忠 4段 ○
(中堅)櫻井 竜治 4段
(大将)水谷 信吾 3段 ○

背負投 森 友和 3段
不戦勝 ○ 藤原 一人 3段
袈裟固 中迫 裕治 3段

甲南柔友会 1

- 2 関西医療学園 A

(先鋒)大久保明彦 2段
(中堅)塚本 行生 2段
(大将)崎田 晃久 3段 ㊟

優勢勝 ㊟ 御崎 正人 2段
内股 ○ 山本 武 3段
優勢勝 徳山 雅也 3段

フットワークス 0 - 2 国分自衛隊 B

(先鋒) 袖山 勝也 2 段	引分	原 園 諒 2 段
(中堅) 釣谷 洋一 3 段	崩壊固 ○	新村 祐太 2 段
(大将) 小宮山 彰人 3 段	優勢勝 ⊖	貞元 渉 2 段

関西健康科学 2 - 1 十全会回生病院 B
専門学校 A

(先鋒) 稲田 恵治 2 段 ○	腕挫十字固	原 大輔 2 段
(中堅) 野瀬 秀和 3 段 ○	総合勝	吉田 岳文 3 段
(大将) 宮野 努 2 段 ○	合せ技	泉 雄喜 初段

[第 3 回戦]

十全会回生病院 A 1 - 2 奈良少年刑務所

(先鋒) 入江 武志 3 段 ○	大内刈	森本 良 2 段
(中堅) 鎮守 守 3 段	内股 ○	甲谷 勢一郎 3 段
(大将) 山崎 茂樹 2 段	優勢勝 ⊖	諸見里 真経 3 段

肥後銀行 0 - 3 国分自衛隊 A

(先鋒) 堤 幸司 2 段	縦四方固 ○	相牟田 豊 3 段
(中堅) 杉山 大介 3 段	優勢勝 ⊖	相馬 大樹 3 段
(大将) 野中 啓明 3 段	優勢勝 ⊖	國分 貴弘 2 段

滋賀刑務所 0 - 2 新日本製鐵

(先鋒) 田村 雅人 3 段	引分	小野 勇輝 2 段
(中堅) 四宮 洋明	内股 ○	吉崎 晃 2 段
(大将) 行元 理貴 3 段	引分	岩本 義志 2 段

錦秀会阪和病院			-	1	道草道場
(先鋒)	前田 敦史	2 段	○	引分	飛田 浩靖 2 段
(中堅)	横田 裕助	3 段		小外刈	村田 真治 2 段
(大将)	荒木 英志	3 段		優勢勝	⊖ 竹本 龍治 2 段

ワイエスフード			2	-	1 京都医健専門学校
(先鋒)	望月 竜太	3 段	○	内股	佐藤 佑磨 2 段
(中堅)	堀本 祐介	2 段	○	優勢勝	⊖ 渡辺 大祐 3 段
(大将)	半澤 秀幸	3 段		袈裟固	松井 翔太 2 段

ダイコロ			2	-	0 日柔整請求サービス
(先鋒)	吉蘭 勇太	3 段	○	引分	矢根 陽介 3 段
(中堅)	稲澤 真人	4 段		小外刈	小田 剛 3 段
(大将)	宮下 和也	3 段		横四方固	矢根 和紀 3 段

ひらた整骨院クラブ B			0	-	2 関西医療学園 A
(先鋒)	萩原 弘志	4 段		引分	御崎 正人 2 段
(中堅)	櫻井 竜治	4 段		不戦勝	○ 山本 武 3 段
(大将)	水谷 信吾	3 段		大内刈	○ 徳山 雅也 3 段

国分自衛隊 B				-	1 関西健康科学専門学校 A
(先鋒)	原蘭 諒	2 段	○	引分	稲田 恵治 2 段
(中堅)	新村 祐太	2 段		合せ技	野瀬 秀和 3 段
(大将)	貞元 渉	2 段		優勢勝	⊖ 宮野 努 2 段

[第 4 回 戦]

奈良少年刑務所 3 - 0 国分自衛隊 A

(先鋒) 森本 良 2 段	○	小外刈	相牟田 豊 3 段
(中堅) 甲谷 勢一郎 3 段	○	合せ技	坂口 健志 2 段
(大将) 諸見里真経 3 段	○	横四方固	国分 貴弘 2 段

新日本製鐵 3 - 0 錦秀会阪和病院

(先鋒) 小野 勇輝 2 段	○	横四方固	前田 敦史 2 段
(中堅) 吉崎 晃 2 段	○	合せ技	横田 裕助 3 段
(大将) 岩本 義志 2 段	○	袈裟固	荒木 英志 3 段

ワイエスフード 0 - 2 ダイコロ

(先鋒) 望月 竜太 3 段		引分	吉園 勇太 3 段
(中堅) 堀本 祐介 2 段		小外刈	○ 稲澤 真人 4 段
(大将) 半澤 秀幸 3 段	○	内股	宮下 和也 3 段

関西医療学園 A 2 - 0 国分自衛隊 B

(先鋒) 御崎 正人 2 段		引分	原園 諒 2 段
(中堅) 山本 武 3 段	⊖	優勢勝	新村 祐太 2 段
(大将) 徳山 雅也 3 段		優勢勝	⊖ 貞元 渉 2 段

[準決勝戦第 1 試合]

奈良少年刑務所 1 - 2 新日本製鐵

(先鋒) 森本 良 2 段	総合勝	○	小野 勇輝 2 段
(中堅) 甲谷 勢一郎 3 段	内股	○	吉崎 晃 2 段

(大将) 諸見里真経 3段 ○ 横四方固 岩本 義志 2段

[準決勝第2試合]

ダイコロ 3 - 0 関西医療学園A

(先鋒) 吉園 勇太 3段 ○ 横四方固 御崎 正人 2段

(中堅) 稲澤 真人 4段 ○ 小内刈 山本 武 3段

(大将) 宮下 和也 3段 ○ すくい投 徳山 雅也 3段

[決勝戦]

二十歳前後の新進気鋭の選手を揃えた新日本製鐵は尻上がりに調子を上げ決勝戦進出し、2年ぶり11度目の第3部優勝を目指す。一方のダイコロは、73kg級強化B指定の稲澤を擁し、今年入社の有力2新人を配した強力な布陣。初戦から他を圧倒する快進撃で堂々の決勝進出。男子第3部で実に24年ぶり、3度目の優勝を狙う。

先鋒戦。共に右の組み手。身長差は実に19cm。長身の新日本製鐵の新人小野が上から圧迫すれば、開始32秒、動きの鈍いダイコロ・吉園に指導1が与えられる。吉園は攻撃に移るが、身長差のある小野を攻めあぐむ。ところが、1分5秒、組み際に小野が長い脚を飛ばして、遠い位置から大外刈を放つと、吉園は堪らず横転し、技ありとなる。その後、吉園は挽回を期し、背負投、捨身小内刈で攻めるが、小野はこれをしのぐ。残り1分には、吉園が小野を寝技の攻防から裏返して、縦四方固で固める。極まったかと思われたが、小野は見事4秒でこれを跳ね除け、難を逃れる。結局、このまま時間となり、この春高校を卒業した新人小野が先制点を挙げる。

中堅戦。ここまで共にオール一本勝の両者の対戦。左組みの両者、体重では遥かに新日本製鐵・吉崎が勝るが、逆に世界を舞台に修羅場をくぐって来たダイコロ・稲澤は奥襟を狙い、圧力を掛ける。しかし、吉崎はこれを許さない。稲澤は攻めあぐみ、動きは激しいものの技は出ない状況が続く。1分12秒、守勢の吉崎に指導1。その後は暫く両者の攻防となるも、動きの止まった2分33秒に両者にそれぞれ指導2、指導1が与えられる。終盤、リードを確信し、

安全運転に切り替えたか、3分40秒、手数が減った稲澤にも指導2が与えられる。この宣告に意外な表情を見せた稲澤は、試合再開後の残り10秒、奮然、組むや否や、片襟から力任せに左大外刈で刈り込み、有効を奪う。時間切れ寸前のポイントで稲澤が勝利するも、未だ内容で新日本製鐵がリードを保つ。

大將戦。新日本製鐵・岩本右、ダイコロ・宮下左のケンカ組み手。開始早々、長身の宮下は奥襟をがっちり握り、猛攻を続ける。43秒、技の出ない岩本に指導1。宮下は、続く2分20秒には岩本の支え釣込足を大内刈に返して、技ありを奪う。その後の2分37秒には、宮下が無造作に場外に出で指導1を受ける。しかし、宮下はその直後の2分41秒、岩本を組み止めるや否や、長い左脚を岩本の右膝裏に掛け、体をあびせると岩本は背中から倒れて一本。ダイコロ逆転勝ちで3度目の栄冠。

決勝戦を争ったこの両チームは、来年は5人制の第2部に出場となる。

新日本製鐵 1 - 2 ダイコロ

(先鋒)	小野 勇輝	2段	⊖	優勢勝		吉蘭 勇太	3段
(中堅)	吉崎 晃	2段		優勢勝	⊖	稲澤 真人	4段
(大將)	岩本 義志	2段		小外掛	○	宮下 和也	3段